

## メディアスエフエム第 67 回番組審議会 議事録

### 1. 開催日時

平成 30 年 11 月 28 日(水) 16 時 00 分から 17 時 00 分

### 2. 開催場所

知多メディアスネットワーク株式会社 (21 会議室)

### 3. 出席者 ※敬称略、五十音順

委員) 関雅夫、寺島賀子、林繁八、森岡厚喜 (欠席 加藤龍子、下村一夫)

以上 4 名

事務局) 中西 満 (代表取締役社長)

山本 隆明 (取締役 メディア事業部部長)

山川 剣 (メディア事業部副部長)

酒井 佳恵 (メディア事業部)

大賀 鉄也 (メディア事業部)

### 4. 議事内容

#### (1) 挨拶・・・事務局

・代表取締役社長 中西 満

#### (2) 報告事項・・・事務局

・実施報告

■開局特別番組「かなかなのレインボーSP ライドオン」

放送：10 月 2 日 (火) 15：00～16：00

出演：平松可奈子 (東海市出身、元 SKE48 メンバー)

■第 7 回メディアスエフエムのど自慢大会

開催：10 月 7 日 (日) 11：30～13：00

放送：12 月 31 日 (月) 14：30～16：00

■特別番組「SMILE UP SWITCH 産業まつり SP」

①知多市産業まつり

放送：10 月 27 日 (土) 10：00～13：00

②東海秋まつり 2018

放送：11 月 3 日 (土) 10：00～13：00

■東海市防災標語コンクール 2018

表彰式：11月14日（水）16：30～17：00

■グラウンドゴルフ大会メディアスエフエム杯

開催：11月17日（土）9：30～12：00

・実施予定報告

■公開収録「ANIMAN」（あいちポップカルチャーフェスティバル2018改会場）

収録：12月9日（日）13：00～19：00

放送：12月31日（月）14：00～16：00

■特別番組「タックインの太田川放電所～ウインターイルミネーション SP～」

放送：12月1日（土）・22日（土）16：00～19：00

■特別企画「メディアスエフエム クリスマス DAY」

放送：12月24日（月）朝昼夜の生放送番組

■年末年始特番

①みんなの音楽会

- ・「横須賀小コンサート&大田小音楽祭」

放送：12月31日（月）9：00～11：00

- ・「知多市小中学校 音楽会」

放送：2019年1月1日（火）9：00～11：00

- ・「東海児童合唱団 定期演奏会」

放送：2019年1月2日（水）9：00～11：00

②初笑い落語

- ・「第82回佐布里落語会」

放送：2019年1月1日（火）12：00～16：00

- ・「第81回佐布里落語会」（8月放送分の再放送）

放送：2019年1月2日（水）12：00～16：00

③その他

- ・「東海市紅白歌合戦」

放送：12月31日（月）14：30～16：00

- ・「サテライト FLASH SP」

放送：2019年1月1日（火）～1月3日（木）17：00～20：00

(3) 番組について審議・・・委員

- ・番組 ANIMAN
- ・放送 毎週土曜日 15:00～16:00 (再放送/日曜日 20:00～)
- ・出演 アンダーポイント (知多市ふるさと観光大使/名古屋よしもと)
- ・概要 毎週1本のアニメや漫画をピックアップし、芸人アンダーポイントによる作品を知っている人も知らない人も一緒に楽しむトークバラエティ
- ・内容 10月27日(土)放送分 ゲスト:日本マンガ芸術学院 学生

(4) 審議会のお礼とまとめ・・・事務局

取締役 山本隆明

5. 審議内容

(1) 番組審議「ANIMAN」

関 委員 / ・ゲストの普段の活動・プロフィール・夢などをアンダーポイントがうまく引き出していた  
・万人をターゲットにした番組だけでなく、こういった専門的な番組も成り立つと感じた

寺島委員 / ・とても楽しく1時間聴くことができた  
・アンダーポイントが内容に入り込んだしゃべり方をされていて良かった  
・マンガを学校で学べることなど、時代が変化していることを実感できる番組だった

森岡委員 / ・ゲストとアンダーポイントのかけあいが良いと感じた  
・アンダーポイント自身が、アニメや漫画を好きな感じがしゃべりから伝わってきて良かった  
・専門的だが、しっかり聴くと楽しく聴けた

林 委員 / ・構成も工夫されていて、マンガ好きにはおもしろく聴けると感じた  
・ラジオには今のリスナーが求めることは何かという課題があるがリスナーが参加できる工夫があり、面白い番組だと思う  
・マンガがより国際的になってきていると実感できる番組だった

以上

文責:メディア事業部 大賀鉄也